

《目次》

論 説

ドイツの裁判権免除……………	松田幹夫	1
——関連する国内判決——		

戦前・戦中期における後藤清の社会法学……………	石井保雄	25
——時代の伴走者の記録——		

ドイツの犯罪学における近時の研究指導体制と教育状況（二・完）……………	神馬幸一	横1
-------------------------------------	------	----

資 料

ペーゼラーの相統契約学説史（下）……………	藤田貴宏（訳）	横39
-----------------------	---------	-----

書 評

『社会科学としての日本外交研究…理論と歴史の統合をめざして』
(川崎剛著) ミネルヴァ書房、二〇一五年……………

岡垣知子

横59

翻 訳

ダニエル・ポルヴレリ『コルシカにおける不動産承継の特質…
相続登記未了問題の解決のために』……………

小柳春一郎(訳)

横67

講演記録

原子力損害の賠償に関する法律(原賠法、一九六一年)の立案経緯と制度見直しの論点…小柳春一郎

横95